



事項	ナゴヤシティラボ なごやまちなか実証「NAGOYA CITY LAB」の今年度取り組む実証プロジェクトの決定について		
内容	スタートアップが集積し、まちなかにおいて社会実証が活発に行われる「世界の 実証実験都市なごや」を目指し、スタートアップによる実証及び実装を推進するために 実施する「NAGOYA CITY LAB」において、スタートアップ等の募集を行ったところ、5 7者からのご応募をいただきました。その中から、民間フィールドとスタートアップ とのマッチングを行い、今年度取り組む実証プロジェクト6件が決まりましたので下 記のとおりお知らせします。		
	記		
	1 取り組む実証プロジェクト ※概要は別紙参照		
	実証事業者	実証プロジェクト名	民間フィールド
	イクスアール株式会社	MRアプリを活用した防災訓練プロジェクト (in ナディアパーク)	ナディアパーク
	株式会社 Spacewasp	サステナブル内装市場形成プロジェクト (in SLOWART CENTER NAGOYA)	SLOW ART CENTER NAGOYA
	株式会社 Tokai Innovation Institute	“仕掛け”回遊創出プロジェクト (in Central Park・Hisaya-odori Park)	Central Park・Hisaya-odori Park
	株式会社 palan	ARコンテンツ賑わい創出プロジェクト (in なごや寺町エリア)	なごや寺町エリア（東別院～西別院エリア）
容	株式会社 ユーリア	検査キットを活用した健康増進プロジェクト (in 那古野エリア)	那古野エリア
	株式会社 REMARE	廃棄プラスチック回収・再生プロジェクト (in 錦二丁目エリア)	名古屋錦二丁目エリア

● 実証プロジェクト名

MRアプリを活用した防災訓練プロジェクト（inナディアパーク）

● 実証事業者

イクスアール株式会社（<https://www.exr.co.jp/>）

本社所在地：名古屋市中村区



イクスアール株式会社

● 実証実施フィールド

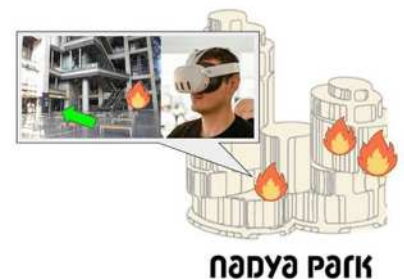
- ・【名称】ナディアパーク
- ・【管理者】株式会社国際デザインセンター
- ・【概要】デザインセンタービルとビジネスセンタービルからなり、前者には多目的ホール等、後者には大規模商業施設及びオフィス、そして両ビルの間にはガラス壁で囲まれたアトリウムがある。

● 実証に使用するソリューション

プロダクト/サービス内容

- ・ イクスアール（株）のMR * アプリケーション開発技術と、GPSでは取得困難な屋内位置情報を既存Wifi 環境を使って取得する技術を組み合わせた「防災訓練MRアプリケーション」を試作開発し、ナディアパークでの実際の避難訓練に向けて実証を行う。

*MR = Mixed Reality（複合現実）



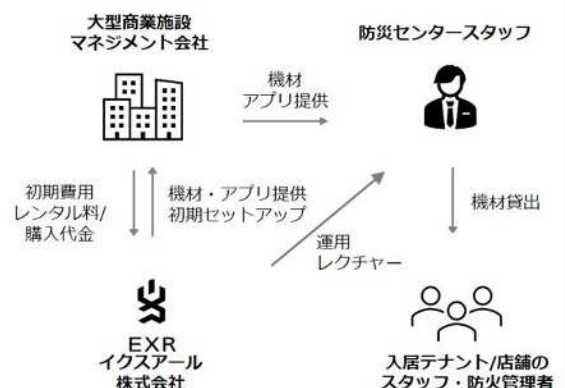
● 実証内容

- ・ 同施設を3Dスキャンし、施設の防災訓練ニーズを基に、建物内での火災・延焼発生、防火扉開閉など通常の避難訓練では再現が難しい事象を、MRアプリケーションとMRゴーグルにより再現する。
- ・ 開発したMRアプリケーションを防火管理者・テナントの避難訓練・消火訓練で活用し、利用者に対するアンケート調査により訓練を効率的・効果的に実施できたかを検証する。
- ・ 並行して、MRゴーグルの操作性やシステムの精度・安定性も同アンケート調査と位置情報・操作ログ等から検証する。

● 実証後の事業展開

- ・ 本実証で得られた検証結果を基に、試作開発したアプリケーションの修正・追加機能実装を実施する。
- ・ 機材レンタル・販売、アプリケーション運用レクチャー費用等をパッケージ商品として、避難訓練を定期的に実施している大型商業施設の管理会社や施設オーナー等への販売チャネル開拓を目指す。

ビジネスモデル仮説



● 実証プロジェクト名

サステナブル内装市場形成プロジェクト（in SLOW ART CENTER NAGOYA）

● 実証事業者

株式会社Spacewasp（<https://spacewasp.net/>）

本社所在地：岐阜県岐阜市

Spacewasp

● 実証実施フィールド

- ・【名称】 SLOW ART CENTER NAGOYA
- ・【代表事業者】三菱地所株式会社
- ・【概要】栄地区の賑わい向上を目的として、2024年3月に名古屋市旧教育館跡地に開業し、アーティスト、大学研究者や企業・学校等の活動ハブ機能を担っている。

● 実証に使用するソリューション

提供プロダクト/サービス内容

- ・植物廃棄物（街路樹の剪定廃棄物、古民家の古材、花の茎や葉など）を樹脂に変換し、大型の3Dプリンターや板材製造機で内装資材や家具などに成形し、内装空間の提供を行う。
- ・一度制作したプロダクトは、何度も再成形することができるため、廃棄の出ないサステナブルな内装を提供可能。

ビジネスモデル



● 実証内容

- ・焼却処理される運命にあった植物廃棄物から成形したコンセプトualな家具やインテリア、建築資材（床材など）を、同施設のレストラン（右図）他、同施設内の至るところに設置する。
- ・話題性のあるプロダクトと空間作りを行い、展示プロダクトをきっかけにサステナブルな家具などを購入したいニーズがあるか、また、これらの取り組みが同施設の集客効果にもたらす影響を検証する。



● 実証後の事業展開

- ・本実証で検証する同社プロダクト設置が施設にもたらす効果を基にSLOW ART CENTER NAGOYAの事業者である三菱地所株式会社をはじめとした、デベロッパー等不動産会社の施設、また公共施設等への展開を模索する。

● 実証プロジェクト名

“仕掛け”回遊創出プロジェクト（in Central Park・Hisaya-odori Park）

● 実証事業者

株式会社Tokai Innovation Institute

(<https://tokai-innovation.com/>)

本社所在地：名古屋市千種区



● 実証実施フィールド

- ・【名称】Central Park・Hisaya-odori Park
- ・【代表事業者】株式会社セントラルパーク
- ・【概要】地上は名古屋市のランドマークである「Hisaya-odori Park」、地下は名古屋市最大の地下街で物販や飲食店約100店が軒を連ねる「Central Park」から構成される。

● 実証に使用するソリューション プロダクト/サービス内容

- ・大学の最先端の研究成果を社会実装する新たなスキームを実施する。
- ・仕掛け学を用いた「ついしたくなる」仕掛け装置を活用し、利用者の行動変容を促すソリューションの開発・提供する。
- ・開発した仕掛け装置を活用し、従来の導線最適化やレイアウト改善などのハード整備ではなく、ソフト面での人流創出サービスを提案する。



写真：真実の口の仕掛けの事例
出典：『仕掛け—人を動かすアイデアのつくり方』
（松村真宏著 東洋経済新報社 2016年）

● 実証内容

- ・ Hisaya-odori ParkとCentral Park間の回遊性を高めるため、階段等のアセットを活かした仕掛け装置を検討・フィールド内に設置する。
- ・ 仕掛け装置設置前と設置後の人流の変化を計測し、仕掛け装置の組み合わせによる人流創出可否を検証する。
- ・ 並行して、来訪者・仕掛け装置利用者に対するアンケート調査により、仕掛け装置による人流創出効果を確認する。



仕掛け装置設置イメージ



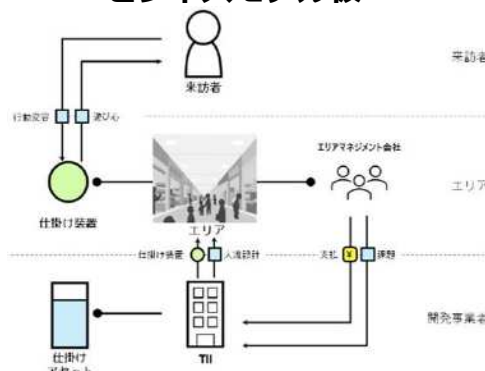
出典：Piano stairs - TheFunTheory.com - Rolighetsteorin.se

狙いとする町の活性化、誘客、動線誘導を、仕掛け学と人流解析で実現する

● 実証後の事業展開

- ・ 本実証を通じて得られた人流創出結果を基に人流ソリューション提供事業や仕掛け装置のレンタル事業を軸にして、まずは中部圏の大型商業施設等に対するサービスの展開を図る。

ビジネスモデル仮



● 実証プロジェクト名

ARコンテンツ賑わい創出プロジェクト（inなごや寺町エリア）

● 実証事業者

株式会社palan（<https://palan.co.jp/>）
本社所在地：東京都渋谷区



● 実証実施フィールド

- ・【名称】なごや寺町エリア
- ・【代表事業者】なごや寺町まちづくり協議会
- ・【概要】東別院～西別院エリアが対象。神社仏閣や仏具店が連なる門前町商店街や名古屋城の城下町入口であった橋町大木戸跡があり、屋外マーケット等も定期開催している。

● 実証に使用するソリューション

提供プロダクト/サービス内容

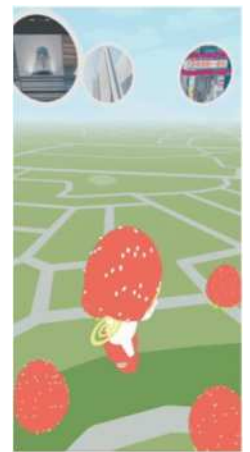
- ・地域の魅力を高めるARコンテンツをデジタルマップ上に配置し、AR上で歴史上の建築物やデジタルアートなど、「その場所に行くことでしか体験できない」コンテンツを提供するAR観光サービス「AR Maps」を提供する。
- ・「アプリ不要なWebARの為、観光客が手軽に体験することが可能」、「AR作成サービス palanARを利用し、製作コストを削減」等差別化を図っている。

*AR=Augmented Reality（拡張現実）



● 実証内容

- ・当エリアの歴史的な要素やキャラクターを用いた観光周遊機能（ゲーム性のある冒険機能）を有するARコンテンツを作成する。
- ・上記コンテンツの導入より、賑わいや継続利用を創出できるかを検証する。
- ・また、11月に行われるイベントにおいて、有料のAR体験スポットも用意し、体験率等からどのようなコンテンツであればユーザーの購入意欲を喚起できるかを検証する。



● 実証後の事業展開

- ・本実証で検証されるソリューション導入による集客効果を基に、当地域をはじめとする国内での観光・お出かけサービスとしての定着を目指す。
- ・企業や自治体だけでなく、ユーザーからのマネタイズにも取り組むことで、持続可能なビジネスモデルの構築を目指す。
- ・また本実証結果を海外における展示会にて展示等を行うことで欧米を中心とした販路拡大も目指す。

ビジネスモデル仮説



● 実証プロジェクト名

検査キットを活用した健康増進プロジェクト（in那古野エリア）

● 実証事業者

株式会社ユーリア (<https://yuurea.co.jp/>)

本社所在地：名古屋市西区



● 実証実施フィールド

- ・【名称】那古野エリア
- ・【代表事業者】株式会社ツーリズムデザイナーズ
- ・【概要】円頓寺商店街を中心とした古き良き下町情緒と新しい文化が融合したエリアで、名古屋駅や名古屋城から約1kmと、両拠点のほぼ中間地点に位置している。

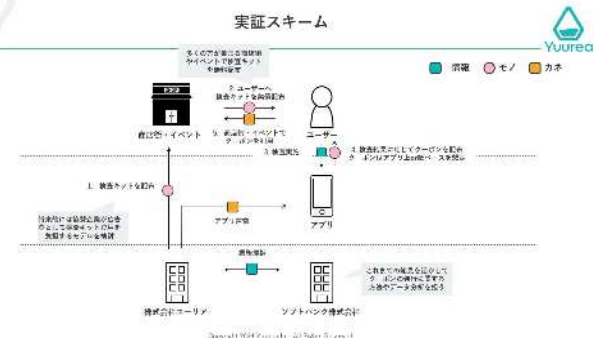
● 実証に使用するソリューション

プロダクト/サービス内容

- ・ 同社の検査キットは、尿に反応してリトマス試験紙のように変色し、専用のアプリケーションを用いて写真撮影・読み取ることで簡易に即時に栄養状態の検査が可能である。
- ・ 他社サービスと比較して、①安く②早く③多項目検査を④高精度で測る事で差別化を図っている。

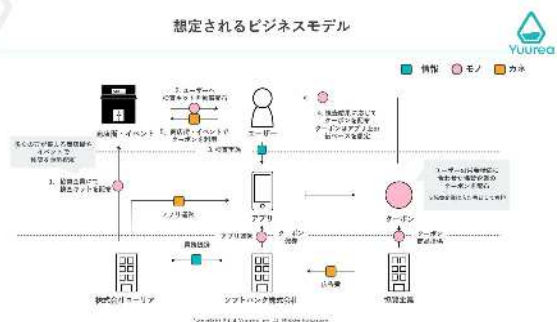
● 実証内容

- ・ 商店街での検査キット配布方法や検査キット利用者に対する商店街で利用できるクーポンの設計方法などに複数のパターンを設定し、各検査キット利用促進施策に対する検査キットの利用率を複数回に亘り検証する（※クーポン設計については事業連携先のソフトバンク株式会社と協業）
- ・ 合わせて、複数回の検査キット利用に繋がったコアユーザーの割合や、クーポンの利用率を検証することで検査キットを起点として商店街に来訪するユーザー数の増減を検証する。



● 実証後の事業展開

- ・ 本実証を通じて検証される検査キットを起点とした商店街への来訪率などを基に那古野エリア以外の市内様々な商店街や商業施設での導入拡大を図る。
- ・ 従来は検査キット単体での販売が主な事業であったが、本実証で検証されるユーザーの検査キット・クーポン利用率を基に、新たなビジネスモデル構築に向けて協賛企業獲得を図る。



● 実証プロジェクト名

廃棄プラスチック回収・再生プロジェクト（in 名古屋錦二丁目エリア）

● 実証事業者

株式会社REMARE（<https://www.remaremateral.com/>）
本社所在地：三重県鳥羽市

REMARE

● 実証実施フィールド

- ・【名称】名古屋錦二丁目エリア
- ・【代表事業者】錦二丁目エリアマネジメント株式会社
- ・【概要】名古屋駅と栄駅の間に位置し、約20年に亘るまちづくり活動を経てエリアマネジメント体制を立ち上げ、企業・地縁組織・行政・大学等との連携を推進している

● 実証に使用するソリューション

提供プロダクト/サービス内容

- ・ 多種多様なプラスチックが混在する廃棄プラスチック群を再資源化する技術・システムの開発を行い、リサイクル素材を生成販売（例：海洋プラスチックごみからリサイクルプラスチック素材の板版生成（右図参照））
- ・ 排出された二酸化炭素などの温室効果ガスを削減し、他の場所で直接的、間接的に削減分を吸収する「カーボンオフセット機能」を備えた製品企画のコンサルティング、製造販売も手掛ける



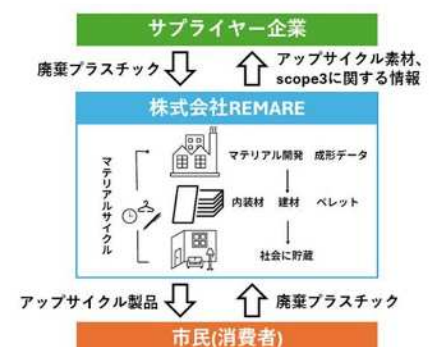
● 実証内容

- ・ カーボンニュートラルに関する取組を行っている錦二丁目エリア内にペットボトルキャップやその他廃棄プラスチックの回収ボックスを設置し、板材生成に必要な廃棄プラスチックを複数のアプローチで回収することで、都市部における廃棄プラスチックの回収効率最大化に係る要因を検証する。
- ・ 当エリア内で回収された廃棄プラスチックを活用したアップサイクル製品の認知向上につながる効果的な販売とこれに伴う回収率の向上を図る。
- ・ 性別や年齢のデータと回収率の相関を調べる。



● 実証後の事業展開

- ・ 本実証を通じて消費者の環境に対する意識を明確化し、アップサイクル製品の販売強化を目指す。
- ・ 同時に都市部における廃棄プラスチックの流動を明らかにすることで、廃棄プラスチックのトレサビリティを改善策を確立し、アップサイクル製品に関するコンサルティングの展開を目指す。



事項	「乳がん月間」における取り組みについて			
内容	1 趣旨			
	現在、日本人のおよそ 2 人に 1 人が生涯にがんにかかるといわれ、多くの方ががんで亡くなっています。また乳がんは日本人女性の 9 人に 1 人がかかるといわれています。			
	本市では、乳がん月間である 10 月に合わせて、乳がんの予防や早期発見・早期治療の大切さを啓発する取り組みを行います。			
	2 実施内容			
	(1) 本市職員によるピンクリボンバッジの着用			
	昨年度に引き続き、本市職員がピンクリボンバッジを着用し、乳がんの早期発見・早期治療に向けた啓発に取り組みます。			
	期 間：10 月 1 日（火）～10 月 31 日（木）			
	対 象：本市課長級以上の職員 約 1,200 名			
	(2) 名古屋ピンクリボンフェスタ 2024			
	乳がんに対する知識を深め、検診の大切さを伝えるため、中部電力 MIRAI TOWER とオアシス 2 1、堀川納屋橋周辺をピンク色にライトアップをします。			
	内 容：ピンクリボン ライトアップ点灯式			
	日 時：10 月 1 日（火）18:00～19:10			
	※市長出席予定			
	場 所：COLORS. 366 NAGOYA（納屋橋南東）			
	主 催：一般社団法人 名古屋ピンクリボンフェスタ実行委員会			
※イベントの詳細は、名古屋ピンクリボンフェスタホームページ				
https://nagoya-pinkribbon-festa.com/をご覧ください。				
(3) 保健センター乳がん検診				
通年で市内の医療機関において乳がん検診を実施していますが、受診機会の拡大のため、各区保健センター等で検診車による乳がん検診を実施しています。乳がん月間の 10 月に申込受付を開始する日程は以下の通りです。「名古屋市健診（検診）総合サイト」でインターネット申込、または集団健診予約受付センター（電話番号：0570-041758）で電話申込ができます。その他の日程は、市公式ウェブサイトで確認することができます。				
日程		場所		
12 月 3 日		天白保健センター		
12 月 9 日		貴船社務所（名東区）		
12 月 10 日		昭和保健センター		
12 月 11 日		西保健センター		
12 月 13 日		中村保健センター		
12 月 24 日		名東保健センター		
12 月 24 日		守山保健センター志段味分室		
12 月 26 日		中川保健センター富田分室		
備考	本件は 9 月 25 日、市政記者クラブへ資料提供しております。			

事項	第 36 回「住生活月間」功労者表彰の国土交通大臣表彰の受賞について
内 	

名古屋市におけるマンションの管理適正化に向けた取組

政令指定都市として全国初となる、マンションの管理状況の届出制度の義務化

※新築マンションについては、分譲事業者に対する「分譲計画届出制度」の義務化も実施しております。

マンション管理状況届出制度

市内の6戸以上のマンションの管理者等（理事長等）は、管理状況を市に届出が必要



助言指導事業

管理不全予備軍マンションに対するプッシュ型支援として、市職員とマンション管理士が“押しかけ”訪問

専門家相談窓口

■ 分譲マンション管理相談

マンション管理士が管理組合の運営、管理規約、長期修繕計画の見直しなどの相談に対応

■ 修繕工事に関する発注支援

修繕工事にノウハウのある名古屋市住宅供給公社の職員が業者の選定方法、業者のリストアップなどの相談に対応

■ ライフサイクルシミュレーション相談

住宅金融支援機構の職員が建物規模、築年数などに応じた「平均的な大規模修繕工事費用」、今後40年間の「修繕積立金の負担額」の試算等を実施

補助金等

■ 修繕工事の融資に対する利子補給

（独）住宅金融支援機構のマンション共用部分リフォーム融資を受ける際に、融資額を対象として利子補給を実施

分譲マンション管理支援窓口

届出の受付から分譲マンションの管理に関する制度や相談先を案内可能なワンストップ窓口を開設（名古屋市住宅供給公社内）

届出情報に基づき、様々な支援制度へ

相談に基づき、様々な支援制度へ

ヒアリングに基づき、様々な支援制度へ

管理組合向けの様々な支援制度

管理組合の様々なニーズに対応した多様な支援メニューを創設

専門家派遣

■ 外部役員派遣

管理不全の兆候がみられるマンションに対して、マンション管理士を継続的に派遣し、組合の設立や立て直し等を実施

■ 専門家派遣

マンション管理士が現地を訪問、理事会などで助言や情報提供を実施

■ 長期修繕計画作成支援

マンション管理士が現地を訪問、長期修繕計画の作成を支援し、理事会などで長期修繕計画の内容を説明

■ 再生アドバイザー派遣

再生アドバイザーが現地を訪問し、理事会などで助言や情報提供

■ 再生検討支援

建替え、改修、敷地売却などに向けた基礎的な調査や手法検討などの経費の一部を補助

事項	松重閘門エリア活性化社会実験「松重閘門ハイカラデイズ」の開催について								
内容	うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河への再生を目指し、中川運河の松重閘門エリアにおいて、旧松重ポンプ所を活用した初の試みとして、＜演劇＞＜グルメ＞＜運河クルーズ＞を通して、中川運河の歴史を没入体験できるイベントを開催し、水辺のにぎわい創出を図る社会実験を実施します。 1 日時 令和6年11月3日（日）、4日（月・祝）の2日間 10時から17時まで ※一部のイベントは有料 2 実施場所 中川運河 旧松重ポンプ所及び松重閘門公園 3 社会実験の概要 ＜演劇＞＜グルメ＞＜運河クルーズ＞を通して、松重閘門エリアの歴史とレトロ感を五感で没入体験できるイベントを開催します。 <table><tr><th>イベント内容</th><th>概要</th></tr><tr><td>① 演劇 ～歴史探検「旧松重ポンプ所」～</td><td>円頓寺商店街で活躍する演劇集団「ナゴヤ座」協力監修のもと、ハイカラ調なコスチュームのキャストがお出迎えし、中川運河や松重閘門の歴史などの物語を展開します。</td></tr><tr><td>② グルメ ～昭和レトロカレーまつり～</td><td>昭和初期に登場し、今でも広く愛されている洋食メニューの大定番であり、ハイカラメニューの代表でもある「カレーライス」が大集合します。</td></tr><tr><td>③ 中川運河クルーズ</td><td>市松模様のハイカラなお座敷船で中川運河をクルーズし、ハイカラガイドが中川運河の見どころを楽しく紹介します。</td></tr></table> 4 その他 中川運河のにぎわい創出に向けて、11月3日（日）は以下イベントも開催予定です。 イベント名：中川運河SUP大行進！2024 日 時：11月3日（日）7時30分から11時30分まで コ ー ス：中川運河PALETTE・NU～松重閘門～ささしまライブ（堀止） 主 催 者：中川運河SUP大行進！2024実行委員会 	イベント内容	概要	① 演劇 ～歴史探検「旧松重ポンプ所」～	円頓寺商店街で活躍する演劇集団「ナゴヤ座」協力監修のもと、ハイカラ調なコスチュームのキャストがお出迎えし、中川運河や松重閘門の歴史などの物語を展開します。	② グルメ ～昭和レトロカレーまつり～	昭和初期に登場し、今でも広く愛されている洋食メニューの大定番であり、ハイカラメニューの代表でもある「カレーライス」が大集合します。	③ 中川運河クルーズ	市松模様のハイカラなお座敷船で中川運河をクルーズし、ハイカラガイドが中川運河の見どころを楽しく紹介します。
イベント内容	概要								
① 演劇 ～歴史探検「旧松重ポンプ所」～	円頓寺商店街で活躍する演劇集団「ナゴヤ座」協力監修のもと、ハイカラ調なコスチュームのキャストがお出迎えし、中川運河や松重閘門の歴史などの物語を展開します。								
② グルメ ～昭和レトロカレーまつり～	昭和初期に登場し、今でも広く愛されている洋食メニューの大定番であり、ハイカラメニューの代表でもある「カレーライス」が大集合します。								
③ 中川運河クルーズ	市松模様のハイカラなお座敷船で中川運河をクルーズし、ハイカラガイドが中川運河の見どころを楽しく紹介します。								
備考	本件は、本日、市政記者クラブへ資料提供します。								

昭和初期の中川運河を没入体験！ まつしげこうもん 松重閘門 ハイカラデイズ



松重閘門エリアと中川運河の
魅力を楽しむ2日間！

2024年

11月3日 日

4日 月・休
10時～17時



01 歴史探検「旧松重ポンプ所」

演劇×照明×音響による没入型エンターテインメント
ナゴヤカブキのキャストがお出迎えして
松重閘門が建造された昭和の世界をご紹介します！



中川運河開通時の面影が現存する松重閘門、旧松重ポンプ所を見学しませんか。昭和初期からやってきたようなハイカラな衣装を着たガイドがエリア内の歴史的な資産を楽しく解説します。



※写真はイメージです

●ガイドツアー ※定員30名 当日受付
10:30/11:00/11:30/12:00/
12:30/13:00/13:30/14:00/
14:30/15:00/15:30/16:00/
16:30

02 昭和レトロカレーまつり

洋食メニューの大定番
“カレー”が大集合

昭和初期に登場し今でも大人から子供まで広く愛されているハイカラメニューの代表カレーライスを味わってみませんか？



■キッズキーマ ※写真はイメージです



■昭和レトロカレー
※写真はイメージです

キッチン
カーが
やってくる！



●乗 船 料/片道 大人 600円(税込)
小人[小学生] 400円(税込)

●運航時間/10:00～16:30

ささしまライブ(堀止)発
10:00/11:00/12:00/13:00/14:00/15:00/16:00

松重閘門発
10:30/11:30/12:30/13:30/14:30/15:30/16:30

荒天時など
開催有無は 名古屋おしえてダイヤル TEL052-953-7584
(当日午前8時～)でご確認ください。
※おかけ間違いのないようご注意ください。



03 中川運河クルーズ

市松模様がハイカラなお座敷船で
中川運河をクルーズ

ハイカラガイドがささしまライブ乗船場から旧松重ポンプ所までの見どころを楽しく紹介します。

※ハイカラガイド乗船時間 10:30～16:00



本イベントは松重閘門エリアでのにぎわい創出を図るための社会実験です

市バス・地下鉄でのお出かけが便利でお得です！



土・日・休日及び毎月8日(名古屋環境保全の日)に、
ご利用いただける **ドニエコきっぷ**

大人620円・小児310円で市バス・地下鉄が1日乗り放題！

※「ドニエコきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」の利用範囲は、交通局ウェブサイトをご覧ください。

なごや **得ナビ**

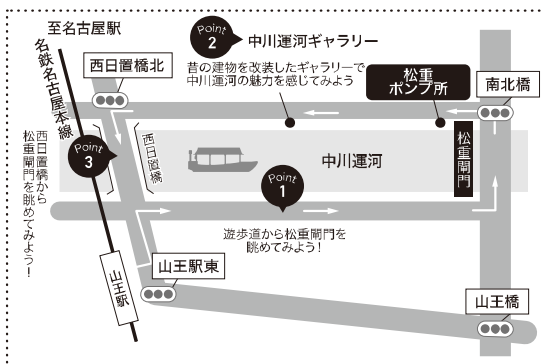
ご利用開始後の有効期限内のドニエコきっぷ等の
一日乗車券・24時間券を提示するだけで、名古屋市内の施設・
飲食店等で割引等の特典が受けられます！

※詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック
「なごや得ナビ」をご覧ください。

Access Map

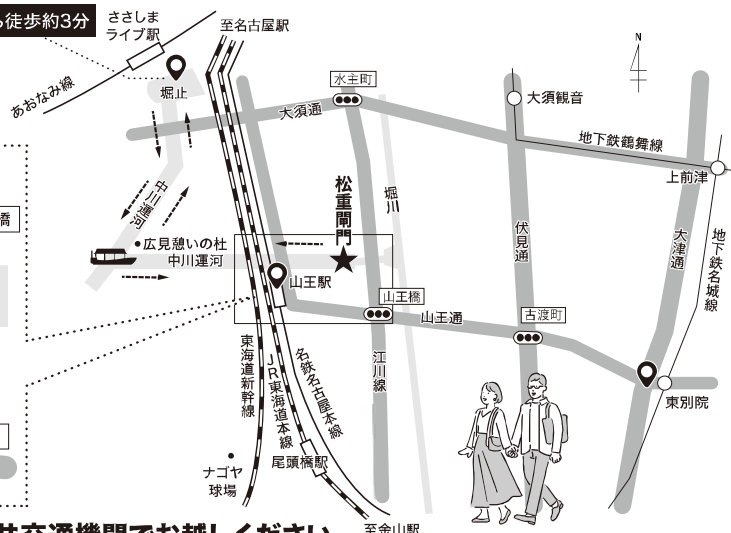
●名鉄本線山王駅から歩くなら

山王駅から松重閘門まで徒歩約7分



●ささしまライブ乗船場(堀止)からクルーズ船に乗るなら

ささしまライブ駅から徒歩約3分



※イベント会場に駐車場はございません。公共交通機関でお越しください。

まつしげこうもん 松重閘門 History

松重閘門は、水位差のある堀川と中川運河を船で通航できるように、1930(昭和5)年に建設。1932(昭和7)年に供用開始されました。構造は、水門が上下に動くストーニー式で、水門で仕切られた閘室内の水位を上下に調整することで船の通航を可能としていました。陸上輸送の発達により船の利用が減少したため、1976(昭和51)年に閉鎖されましたが、市民の強い要望により保存されており、1986(昭和61)年に名古屋市長官有文化財に、1993(平成5)年には名古屋市長官有文化財に指定されました。

市民の強い要望により
保存されている「松重閘門」



松重ポンプ所(左の建物)と松重閘門

※写真2



昭和7年当時の松重閘門

※写真1



昭和30年前後の中川運河

※写真3



松重ポンプ所の内部

※写真4



昭和30年前後の中川運河

※写真5



※写真6

中川運河は、名古屋港と旧国鉄笹島貨物駅(現ささしまライブ24地区)とを結ぶ運河として、1930(昭和5年)に大部分が完成し、「東洋一の運河」と呼ばれました。1932(昭和7)年には堀川へと繋がる部分が完成し、松重閘門によって堀川との連絡が可能となりました。その後、ピークの1964(昭和39)年には7万5千隻を超える船が往来し、出入貨物量が400万トン以上となるなど、水運による物流軸として、名古屋の経済・産業を支えました。現在は、水運物流の減少を背景に中川運河の役割が見直され、広大な水辺に新たな価値や役割を見出し、「うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河」へと再生を目指し、様々な取り組みがすすめられています。

※写真2…提供 名古屋市 ※写真1,3,4,5,6…提供 名古屋港管理組合

松重閘門を語る上で
欠かせない「中川運河」

お問い合わせ

名古屋市住宅都市局まちづくり企画部名港開発振興課(名古屋役所西庁舎4階)

TEL 052-972-2785 FAX 052-972-4161 E-mail : a2784@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp



事項

「なごや水道・下水道連続シンポジウム」（第3回）の開催について

内容

1 趣 旨

将来にわたり持続可能な上下水道事業とするために解決すべき課題について、市民の皆さまとともに考え、事業のあり方について共感いただくきっかけづくりの場とすることを目的に、今年度、「なごや水道・下水道連続シンポジウム」を実施しており、第3回を11月に開催します。

2 開催概要

日 時	テーマ	会場
令和6年11月4日（月・祝） 午後2時開始	水道・下水道の“未来”を考えよう	名古屋都市センター 11階ホール

(プログラム)

第1部 基調講演

「名古屋の水道・下水道への期待」
東京都市大学建築都市デザイン学部教授 長岡 裕 氏
「なごやの水道・下水道 これまでとこれから」
名古屋市上下水道局長 横地 玉和

第2部 パネルディスカッション

コーディネーター：名古屋都市センター特任アドバイザー 加藤 義人 氏
パネリスト：長岡 裕 氏、横地 玉和

3 定 員

先着100名（事前申込制、定員に達し次第締切）

4 申込方法

局公式ウェブサイトにて申込み
(申込期間は、10月11日（金）9時00分から11月1日（金）17時30分まで)
(<https://www.water.city.nagoya.jp/category/sdgs/161554.html>)

5 主 催

名古屋市上下水道局（共催：公益財団法人名古屋まちづくり公社）

(参 考) なごや水道・下水道連続シンポジウムの開催概要

	日時	テーマ
第1回(済)	令和6年5月26日(日)	“地震に強い”水道・下水道を考えよう
第2回(済)	令和6年8月10日(土)	みんなに“やさしい水”を考えよう
第4回	令和7年2月2日(日)	(未定)

備考

本件は、9月27日に市政記者クラブに資料提供しました。

なごや水道・下水道連続シンポジウム 第3回

2024年

11/4 (月・祝)

14:00~16:15

水道・下水道の “未来”を考えよう

入場
無料

会場 **名古屋都市センター 11階ホール**
(中区金山町一丁目1番1号)

定員 **先着100名様(事前申込制)**

※手話通訳・要約筆記あり



来場者プレゼント

鍋屋上野浄水場

主催：  **名古屋市上下水道局**

共催：公益財団法人名古屋まちづくり公社

なごや水道・下水道連続シンポジウム

なごやの上下水道事業は、今、厳しい経営環境におかれています。水道・下水道は市民生活に欠かせないライフラインであり、将来も引き続き維持していくために、市民の皆さまと一緒に考えていく機会としてシンポジウムを開催しています。

第3回は「水道・下水道の“未来”を考えよう」をテーマに、専門家による基調講演や、なごやの上下水道事業が今進むべき方向性について紹介します。

プログラム

第1部 基調講演

「名古屋の水道・下水道への期待」

東京都市大学建築都市デザイン学部 教授 長岡 裕氏

「なごやの水道・下水道 これまでとこれから」

名古屋市上下水道局長 横地 玉和



長岡 裕（ながおか ひろし）氏

東京大学大学院工学系研究科にて博士号を取得。1990年、武蔵工業大学（現：東京都市大学）の講師に着任。現在は同大学の教授を務める。専門は上下水道工学、水環境工学、水処理工学。（公社）日本水道協会をはじめとし、各種協学会や機関の要職を務める。

第2部 パネルディスカッション

【コーディネーター】

名古屋都市センター特任アドバイザー 加藤 義人氏

【パネリスト】

東京都市大学建築都市デザイン学部 教授 長岡 裕氏

名古屋市上下水道局長 横地 玉和



加藤 義人（かとう よしと）氏

（株）野村総合研究所から三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）に移籍し主席研究員、執行役員を歴任。2019年より岐阜大学の客員教授、名古屋都市センターの特任アドバイザーを務める。専門は社会資本整備等の経済効果分析、公共経営を中心に地域づくり全般。

申込方法

申込開始：10月11日（金） 午前9時～

参加申込は先着順です。
上下水道局公式ウェブサイトから所定の申込フォームにてお申し込みください。

局公式ウェブサイト

<https://www.water.city.nagoya.jp/category/sdgs/161554.html>



はじめての参加も大歓迎です!!
お申込みお待ちしております。

会場アクセス

地下鉄・JR・名鉄「金山駅」南口すぐ



第4回シンポジウムを開催します！

令和7年2月2日（日）14:00開始

会場：名古屋都市センター

なごやの水道・下水道の取組みを紹介するシンポジウムを来年2月に開催します。

詳細は、広報なごや、局公式ウェブサイト等で後日お知らせいたします。

問合せ

名古屋市上下水道局企画経理部経営企画課

TEL 052-972-3612 E-Mail keiei@jogesuido.city.nagoya.lg.jp



事項	令和6年9月石川県大雨に伴う緊急消防援助隊の派遣について
内容	1 概要 令和6年9月20日から大雨により石川県で発生した土砂災害及び浸水被害に伴い、消防庁長官からの出動の求めにより、緊急消防援助隊として本市消防部隊を被災地に派遣しました。 2 要請日時 (1) 統括指揮支援隊、統括輸送航空小隊 令和6年9月21日（土）13時12分 (2) 愛知県土砂・風水害機動支援部隊 令和6年9月21日（土）16時05分 (3) 航空指揮支援隊 令和6年9月26日（木）15時00分 3 活動概要 (1) 名古屋市消防局派遣数（9月27日9時00分時点） <u>延べ 24 隊 137 名</u> (2) 現在までの主な活動内容 ア 中屋トンネルにおける救助活動（9月22日） 石川県輪島市の中屋トンネルの周辺で発生した土砂崩れで取り残された作業員などの救助活動を実施。警察、消防、自衛隊の連携により要救助者を全員救出。 イ 塚田川の氾濫に伴う行方不明者の搜索活動（9月23日～） 石川県輪島市の塚田川の氾濫に伴う行方不明者の搜索活動を警察、消防、自衛隊、海上保安庁の連携により実施中。 (3) 活動状況（写真） 別添のとおり
備考	

石川県で発生した土砂災害及び浸水被害に伴う緊急消防援助隊の活動状況

1 中屋トンネルにおける救助活動（9月22日）



（中屋トンネル付近の様子）



（中屋トンネル付近の様子）

2 塚田川流域における行方不明者の搜索活動（9月23日～）



（塚田川上流域の様子）



（塚田川下流域の様子）

事項	令和6年度 教育シンポジウムの開催について 「これからの名古屋の学び～ナゴヤ学びのコンパスの実現に向けて～」
内容	1 概要 令和5年9月に策定・公表した、本市が目指す子ども中心の学びを明確にした「ナゴヤ学びのコンパス」の考え方にに基づき、子どもに関わる全ての大人が共通認識をもって教育を進めることができるよう、本市の教育について考える場として、教育シンポジウムを開催します。 2 日時および会場 日 時：令和6年11月30日（土曜日）午後1時00分から3時30分まで 会 場：市立中央高等学校 講堂（名古屋市中区新栄三丁目15番45号） 3 内 容 （1）第1部 基調講演 講 師：東京学芸大学教授、中央教育審議会委員 堀田 龍也さん テーマ：これから期待される学びを実現するデジタル学習基盤 （2）第2部 パネルディスカッション テーマ：1人1台端末を活用したこれからの名古屋の教育について 【パネリスト】 ・東京学芸大学教授、中央教育審議会委員 堀田 龍也さん ・教育委員会 教育長 坪田 知広 ・市立矢田中学校 校長 板倉 淳一 ・市立東白壁小学校 校長 福井 一道 4 定 員 一般応募枠：200名（応募者多数の場合は抽選） 5 その他 本件は、ナゴヤ・スクール・イノベーション広報啓発事業としても位置づけ、各学校へ参加者の募集を行います。また、市職員へも参加者の募集も行います。
備考	本件は、10月1日（火）市政記者クラブへ資料提供します。



令和6年度 教育シンポジウム

＊ これからの名古屋の学び

～ナゴヤ学びのコンパスの実現に向けて～

日時

2024年11月30日(土)

12:30開場 13:00～15:30

会場

名古屋市立中央高等学校 講堂

名古屋市中区新栄三丁目15番45号

- 地下鉄新栄町駅より南東へ徒歩約9分
- 地下鉄・JR千種駅より南西へ徒歩約9分

定員

200名

※応募者多数の場合は
抽選により決定



第1部 基調講演

これから期待される学びを
実現するデジタル学習基盤



堀田 龍也 さん

東京学芸大学 教授
中央教育審議会委員



第2部 パネルディスカッション

1人1台端末を活用した
これからの名古屋の教育について

パネリスト

- 堀田 龍也 さん 東京学芸大学 教授
中央教育審議会委員
- 坪田 知広 名古屋市教育委員会 教育長
- 板倉 淳一 名古屋市立矢田中学校 校長
- 福井 一道 名古屋市立東白壁小学校 校長

コーディネーター

- 畑生 理沙 名古屋市教育委員会事務局
新しい学校づくり推進課 課長

事前の申し込みが必要です。申し込み方法は裏面をご覧ください。

1. 申込方法

申込方法

【LoGoフォーム】または【往復ハガキ】

※応募者多数の場合は抽選になります。

参加無料
(事前申込制)

申込人数

1組2名まで

※就学前のお子さまをお連れの方も参加可能です。お子さまは膝の上にお座りいただくか、座席が必要な場合は、同伴者として記載して申込をしてください。

申込定員

200名

申込期限

2024年11月8日(金) ※往復ハガキの場合は必着

LoGoフォーム

インターネットで次のアドレスに接続
<https://logoform.jp/form/mX9C/698175>



往復ハガキ記載方法

返信オモテ面	往信ウラ面
〒000-0000	①教育シンポジウム
代表者の住所・氏名	②代表者の氏名(ふりがな)・住所・電話番号
返信	③同伴者の氏名(ふりがな)
	④当日、会場で必要な配慮

往信ウラ面

- ①教育シンポジウム
 - ②代表者の氏名(ふりがな)・住所・電話番号
 - ③同伴者の氏名(ふりがな)
 - ④当日、会場で必要な配慮
- (例：車いす利用、要約筆記、手話通訳など)

往信オモテ面	返信ウラ面
〒460-8508	
名古屋市教育局 総務課	こちらの面には何も記入しないでください

往信オモテ面

<申込先>
※住所不要
〒460-8508
名古屋市教育局 総務課

2. その他

- 会場では手話通訳・要約筆記を行います。
- 会場に駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。
- 公演中の録音・録画・写真撮影はご遠慮ください。
- 応募の際にいただいた個人情報は、本イベントのみに利用させていただくもので、他の目的で利用することはありません。

名古屋市立中央高等学校 アクセスMAP



事項	交通事故防止のポイント
内 容	1 交通事故発生状況（9月24日現在） (1) 交通事故死者数（）内は昨年同期比 愛知県：97人（－5人） 名古屋市：22人（±0人） (2) 9月中の名古屋市内の交通事故の特徴 ○ 交通死亡事故：2件（1件は8月発生の列車事故） 重体事故：1件 ⇒ 8月と比較して落ち着いてはいるものの・・・ ・ 死亡事故 ～ 信号のないT字路交差点で、車の一時不停止による自転車との出合頭事故 ・ 重体事故 ～ 自転車同士の接触による転倒事故 ※ いずれも自転車はヘルメットの着用なし (3) お願い ※ 優先道路に出る時は、必ず一時停止して安全確認 ※ 交差点では、必ず左右の安全確認 ※ 自転車乗車時は必ずヘルメットを着用 2 交通事故防止のポイント (1) 夕方の5～7は、”魔の時間”！！ ○ 過去5年間の9～12月の夕暮れ時の事故発生は、年平均よりも増加 ・ 歩行者 死傷者：60.0人（40.9人） 死者：1.4人（0.7人） ・ 高齢者 死傷者：54.0人（42.3人） 死者：1.6人（1.0人） ・ 横断中事故 死傷者：35.3人（23.5人） 死者：1.2人（0.6人） (2) 交通事故防止のポイント ○ 歩行者 「明るい服装」で、「反射材」等を着用してください。 ○ ドライバー 「早めのライト点灯」をお願いします。 ※ 点灯時刻の目安 10月 ～ 午後4時30分 11月及び12月 ～ 午後4時 ※ ライト点灯の効用 ドライバー自身の視界の確保 対向車や歩行者等に自身の存在を知らせる 3 その他（自転車乗車時の注意事項） ○ 自転車乗車時はヘルメットの着用 ⇒ 命を守る！！ ○ 自転車乗車も「早めのライト点灯」⇒ 自身の存在を相手に知らせる！ ○ 「ながらスマホ」の厳禁 ⇒ 危険な行為で、事故に遭う危険性が大！



夕方の5～7(ゴールデンナナ)は“魔の時間”
～歩行者は反射材等を着用
ドライバーは早めのライトオン～

交通事故防止のPOINT

10月号



夕方の5～7は“魔の時間”！ 年末にかけ、特に夕暮れ時の交通事故が増加します！

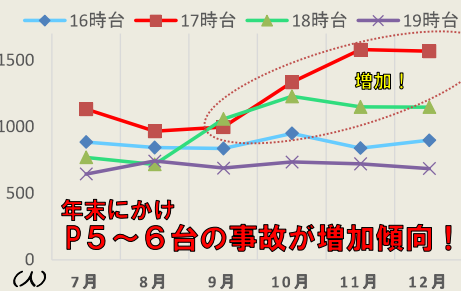


【年末にかけての事故の特徴】

※過去5年（令和元年～令和5年）に愛知県内で発生した事故をもとに作成

下半期の死傷者推移（P4～P7）

※5年合計値



年末にかけ
P5～6台の事故が増加傾向！

魔の時間（P5～P7）における年間の月平均
と9月から12月の月平均の発生状況比較

年間を通した月平均
(5年合計÷5年÷12か月)
9月～12月の月平均
(5年合計÷5年÷4か月)

歩行者

死傷者 60.0人

死者 1.4人

死傷者 40.9人
死者 0.7人

増加！

高齢者

死傷者 54.0人

死者 1.6人

死傷者 42.3人
死者 1.0人

増加！

横断中事故

死傷者 35.3人

死者 1.2人

死傷者 23.5人
死者 0.6人

増加！

夕暮れ時は、「歩行者」「高齢者」「横断中」の事故が顕著に増加します！

年末にかけ日没時間が日に日に早まり、歩行者や車両などが見えにくくなる時間帯が長くなり、事故が多発します。特に10月は、最も交通死亡事故が発生する月（5年合計76件、年平均15.2件、11月と同数）です。



歩行者の方は「明るい服装」で「反射材」等を着用してください！

ドライバーの方は、「早めのライト点灯」をお願いします。

※点灯時刻の目安は、10月は午後4時30分、11月及び12月は午後4時です。

【午後6時の歩行者の見え方】 20m先の歩行者にロービーム照射

8月1日 午後6時頃
とおおむね同じ明るさ



照度
約11100
ルクス

2
か
月
後

10月1日 午後6時頃
とおおむね同じ明るさ



照度
約5.0
ルクス

どこに人がいる？！

赤色の光は自発光式
LEDバンドです！
一番目立ちますね！

明るい服装と反射材着用で！



ひと工夫で
こんなに見えや
すくなります！

「ルクス」とは、その場所の明るさを示す指標です。
8月と10月では、約2300倍も明るさに違いがあります！

安全確認



反射材等
明るい服装



早めのライト



交通安全

◆10月の日没時刻は、午後5時36分（1日）から午後4時59分（31日）です。